



▲下水道事業 同事業は、本年も汚水雨水管の埋設工事が進められています。工区は建設協会～留萌小までの延長 170m (雨水管) と市道南7丁目通りの宮園町2丁目～幸町4丁目までの延長 2.7km (污水管) に着手しています。

ことしのまちづくりの中で、原田市長は、「住みよい環境の整備」「愛情ある福祉づくり」「まちの発展基礎となる産業経済の伸展」の3本柱として、市政の取組みを進めてきました。

道路や排水溝の整備は勿論、継続事業として高砂土地区画整理、神居岩地区の開発、また新規事業の大きな喜びとして特別養護老人ホームの建設などが進行中です。



▲神居岩ファミリースキー場 “ぐるみ楽しめるスキー場” ということから現在延長 723m のスロープを完成し、今後は延長 659m のリフト、夜間照明の建設が進められます。



▲浜中塵芥処理施設 現在の沖見町沢の捨場が限界となったため、浜中に移転します。来年3月完成を目指し搬入道、ゴミ流出防止施設などを建設しています。



▲礼受漁港改修事業 近年、漁船の大型化にともない漁港の泊地水深が浅くなったため、浚渫工事を行なっています。10月中の完成です。

すすむ

# 103億円の街づくり

〈豊かで住みよいまちづくり〉

をめざし、ことしも市内の各所で新規・継続事業が進められています。

下水道事業・改良住宅建設事業など「103億円のまちづくり」が進行中です。

▼大町公住建設事業 本年は3棟56戸と集会施設の建設をもって終了します。同事業は、ことしの分が終了すると9棟 172戸が建設されることとなります。



▼特別養護老人ホーム 施設の規模は、収容人員50名、鉄筋コンクリート平屋建て、居室13室を始め静養室、機能回復訓練室など1409平方mの建設が進行中です。

